

【狛江市のまちづくりに関するアンケート（小・中学生アンケート）】

○調査概要

（1）調査目的

令和7年度を計画開始年度とする「次期基本計画」を策定する上で、小・中学生が狛江にこれからどんなまちになってほしいと思うか等を把握し、検討の基礎資料とするため、小・中学生アンケートを実施した。

（2）調査設計

①小学生アンケート

- ・調査対象…市内小学校5年生
- ・児童数……605人
- ・調査期間…令和5年7月7日～20日

②中学生アンケート

- ・調査対象…市内中学校2年生
- ・生徒数……478人
- ・調査期間…令和5年7月7日～20日

（3）調査項目

①小学生アンケート

- ・どこの学校に通っているか
- ・「狛江」にこれからどんなまちになってほしいか
- ・そのためのアイデア

②中学生アンケート

- ・どこの学校に通っているか
- ・大人になっても「狛江」に住み続けたいか（中学生のみ）
- ・その理由
- ・「狛江」にこれからどんなまちになってほしいか
- ・そのためのアイデア

（4）回答結果

- ①小学生アンケート 432件（回答率71.4%）
- ②中学生アンケート 376件（回答率78.7%）

小学生

問 狛江にこれからどんなまちになってほしいと思いますか。

		回答数	構成比	前回順位
1位	ごみが少なく環境(かんきょう)にやさしいまち	213	17.3%	2位
2位	犯罪(はんざい)や交通事故が少ない安心して暮らせるまち	210	17.0%	1位
3位	近所の人や友だちとのふれあいが多く仲(なか)が良いまち	162	13.1%	6位
4位	多摩川や野川、畑や公園などの自然が感じられるまち	153	12.4%	4位
5位	地震や台風などの災害(さいがい)に強い安全なまち	110	8.9%	5位
6位	スポーツや外で遊べる場所が多いまち	92	7.5%	3位
7位	お年寄りや障(しょう)がいのある人がいきいきと過ごせるまち	86	7.0%	8位
8位	勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち	79	6.4%	7位
9位	バスや自転車で市内を移動しやすい便利なまち	47	3.8%	9位
10位	狛江産の野菜や果物(くだもの)などがたくさん食べられるまち	26	2.1%	10位
11位	商店街などのお店が多くて活気(かっき)があるまち	23	1.9%	11位
12位	絵や音楽に気軽にふれることができるまち	20	1.6%	12位
13位	そのほか	11	0.9%	13位

問 えらんだまちになるために、あなたが思いつくアイデアがあれば詳しく教えてください。(抜粋)

【8 勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち】(一部抜粋)

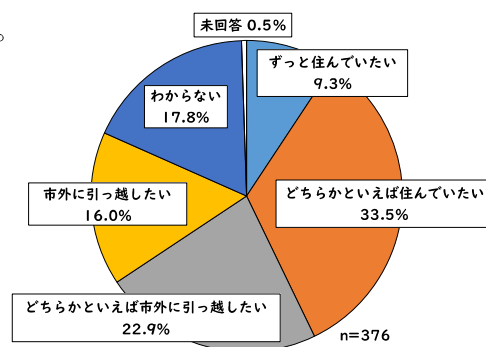
- ・室内の遊び場を設置すればいいとおもいます。
- ・ふらっと南部や南部地域センターのような公共の場を増やす
- ・市役所に、好きに勉強や気楽に遊んだりできる施設など
- ・公園などにベンチやイスなどを作ったりする。
- ・自習室とか、おしえるひとがいるとこ
- ・子供たちが勉強したり、遊べたりできる施設を作る。
- ・個別の部屋を自由に借りれるようにしたらいいと思う
- ・図書館に机の置けるスペースを増やしたりする。

- ・塾や習い事の教室を作る
- ・図書館とかを、作る。
- ・防音室 勉強専用のスペース
- ・公園に何個か作る。
- ・児童館などを増やしたり、どこでも使えるし、買える勉強の本などを作る。また、友達を作りやすいようにイベントなどを増やす。
- ・公共の場を増やす。
- ・こまっこ児童館などの、無料で遊べる場所を増やすなど
- ・勉強会などを開いたり、子供が遊べるイベントを開く
- ・室内遊び場を作る
- ・静かな所などをの施設をつくる
- ・今、狛江の近くに、本屋・図書館などが少ないからもっとつくる
- ・無料で誰でも入れて、勉強ができるスペースを作る。
- ・休日でも、学校を解放しそこで勉強が行える。 友達と一緒に遊べる図書
- ・みんなで教え合える空間を作る
- ・ふれあいルームみたいなのを作ってみる。体験や実験できるところを作る（例えば、スライム作り diy 自由研究）。塾を増やす。そうすればもっと家の近くで気軽、楽しく学べると思うから
- ・自習とか話したりすることが出来る施設を作してほしい。

中学生

問 大人になっても「狛江」に住み続けたいと思いますか。

	票数	構成比
ずっと住んでいたい	35	9.3%
どちらかといえば住んでいたい	126	33.5%
どちらかといえば市外に引っ越したい	86	22.9%
市外に引っ越したい	60	16.0%
わからない	67	17.8%
未回答	2	0.5%
合計	376	



問 住んでいたい理由はなんですか。(2つまで選んでください。)

	票数	構成比
住みなれていて愛着がある	114	37.4%
家族と暮らし続けたい	45	14.8%
自然環境がよい	54	17.7%
交通の便がよい	28	9.2%
買い物の便がよい	17	5.6%
図書館や体育館などの施設が充実している	10	3.3%
レジャー・娯楽施設が充実している	0	0.0%
子育てしやすそう	15	4.9%
今後発展しそう	4	1.3%
防犯・防災など安心して住める	14	4.6%
その他	4	1.3%
合計	305	

問 引っ越したい理由はなんですか。(2つまで選んでください。)

	票数	構成比
ほかのまちに住んでみたい	89	34.4%
実家から離れてみたい	34	13.1%
自然環境がよくない	7	2.7%
交通の便がよくない	8	3.1%
買い物の便がよくない	27	10.4%
図書館や体育館などの施設が充実していない	12	4.6%
レジャー・娯楽施設が充実していない	38	14.7%
子育てしづらそう	4	1.5%
今後発展しなそう	27	10.4%
防犯・防災など安心して住めない	2	0.8%
その他	11	4.2%
合計	259	

問 「狛江」にこれからどんなまちになってほしいと思いますか。

		票数	構成比	前回順位
1位	ごみが少なく環境にやさしいまち	149	15.9%	2位
2位	近所の人や友だちとのふれあいが多く仲が良いまち	141	15.1%	9位
3位	犯罪や交通事故が少ない安心して暮らせるまち	141	15.1%	3位
4位	多摩川や野川、畑や公園などの自然が感じられるまち	105	11.2%	6位
5位	地震や台風などの災害に強い安全なまち	98	10.5%	7位
6位	バスや自転車で市内を移動しやすい便利なまち	74	7.9%	8位
7位	スポーツや外で遊べる場所が多いまち	69	7.4%	1位
8位	勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち	45	4.8%	4位
9位	商店街などのお店が多くて活気があるまち	41	4.4%	5位
10位	絵や音楽に気軽にふれることができるまち	24	2.6%	10位
11位	その他	20	2.1%	12位
12位	狛江産の野菜や果物などがたくさん食べられるまち	17	1.8%	11位
13位	高齢者や障がいのある人がいきいきとすごせるまち	11	1.2%	13位

問 選んだまちになるために、あなたが思いつくアイデアがあれば詳しく教えてください。

【8 勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち】（一部抜粋）

- ・カフェなどで勉強できるスペースを設ける。
- ・塾をもっと多く作る
- ・ちょっとした季節の飲み物とかが買える外が見えて勉強などができるゆったりしたスペース
- ・児童館などもルールがコロナでふえてしまっていて行きずらくなってしまっているのルールを見直してもっと気軽に通えるようにする。
- ・そういう施設をおおくつくる。
- ・児童館などを増やして市民の人と関わりを持つことのできる場所を増やしたり、冷房や暖房などの設備が充実している空間を作る
- ・市役所などの施設以外にも気軽に涼みながらお話ししたり、勉強したりできる施設をつくる
- ・大きめの公園や自由に使えるフリースペースを増やす。年齢ごとに遊びが違うので 高校生から中学生対象の公園。小学生対象の場所 幼稚園児、未就学児、ご高齢の方のスペースなど遊びが激しい学年にはそのようなスペースを（ローラーブレードなどができたりするところ）
未就学児の方などが安心して使える公園などがあった方が良い
- ・図書館など、自由に入出りのできる建物がもっと増えてほしい。
- ・市営の、自習スペースや図書館などの環境の整った施設を充実させる。
- ・勉強できるような自学スペースを作る。（地域センターまでいかなきゃいけないし、あそこは人が密集するので、狭く感じる。友達との勉強会を断念することも少なくないです、、、）
- ・図書館の活性化
- ・室内で過ごせるところを増やす。
- ・室内で気軽にのんびりしたり遊んだりできる場所が欲しい。できるだけ大人に怒られない。自分達だけで楽しめる個室的なものも。
- ・他の中学校とも協力して勉強したりする。
- ・中にコンビニや自販機などがあり勉強スペース、遊べるスペースが区切られていて気軽に行ける施設
- ・勉強したり室内で友だちと話したりできる場所を、増やす。
- ・児童館などの年齢制限をもっと広くする
- ・勉強ができる個室を作ってほしい
- ・狛江市の施設を設ける（でかい）

【狛江高校まちづくりに関するアンケート】

○調査概要

(1) 調査目的

令和7年度を計画開始年度とする「次期基本計画」を策定する上で、総合的な探求の時間において狛江市について学習した狛江高校3年生が狛江市が更に取り組むべきだと思う項目等を把握し、検討の基礎資料とするため、アンケートを実施した。

(2) 調査設計

- ・調査対象…狛江高校3年生
- ・生徒数……314人
- ・調査期間…令和5年9月11日～28日

(3) 調査項目

- ・住んでいる場所
- ・住んでいるまちは住みよいと思うか。
- ・将来、狛江市がどのようなまちであれば住んでみたいと思うか。
- ・総合的な探求の時間で取り組んだ分野
- ・狛江市が更に取り組むべきだと思う項目
- ・自由記述

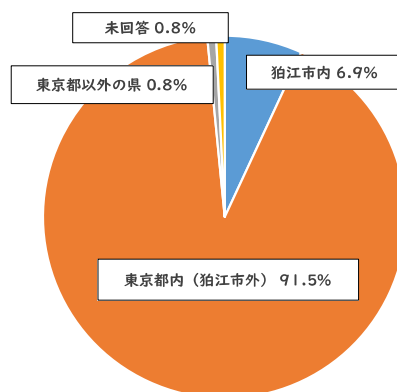
(4) 回答結果

260件（回答率82.8%）

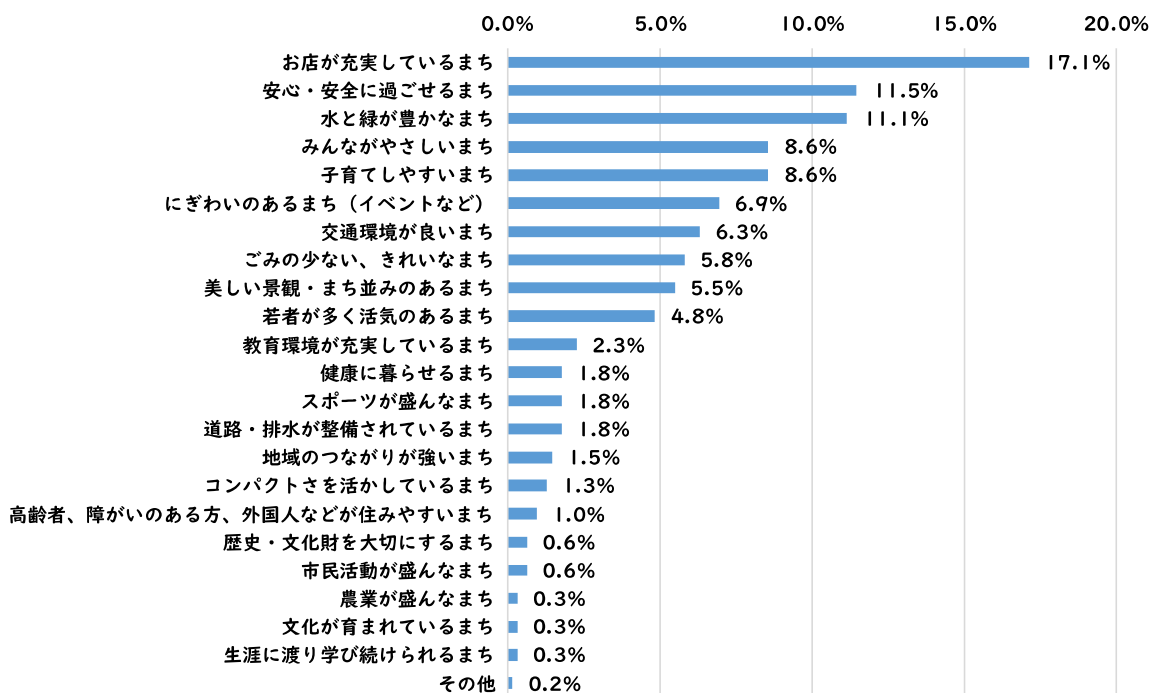
○調査結果

問 住んでいる場所を教えてください。

	回答数	構成比
狛江市内	18	6.9%
東京都内（狛江市外）	238	91.5%
東京都以外の県	2	0.8%
未回答	2	0.8%
合計	260	



問 将来、狛江市がどのようなまちであれば住んでみたいと思いますか。
(当てはまるものを3つまで選択してください。)



問 狛江市が更に取り組むべきだと思う項目を教えてください。

